

事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和3年11月16日

公表:令和4年3月24日

事業所名 児童発達支援事業 みらい

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2		ひとつの空間だがやることによりスペースを作りわかりやすくしている。	必要なことだけに集中できるよう室内の環境整理を常に心がけていく。
	2 職員の配置数は適切である	7			
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6		パーテーションを使用しわかりやすい動線を作っている。バギー、車椅子でも入室できるよう玄関はスロープが設置が可能。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5		入室後はまっすぐ手洗い場に行けるようパーテーションで通路を明確化している。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6			
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6		保護者からの意見、要望などはあがった時点で職員で共有。	非常勤職員にも情報が伝わるよう今までどおり曜日ごとの回覧、申し送りノートの活用を継続していく。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6			
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4			
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6		リモート研修が多かったのなるべく参加できるようにしている。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6		日々の振り返りで課題をあげ次の利用で確認するようにしている。日々の評価を積み計画につなげている。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6			
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6		月に4~5回の利用の中でできる範囲のことはあげている。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	6		職員会議で作成。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6		グループの年齢に合わせて同じ活動でも内容を変えている。プログラムはなるべく新しい発想を取り入れられるようにしている。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6		各自課題の時間を設け個々に合わせた内容で行いできることを増やしたり、自信につなげていくことを記載している。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6		活動の手順、子の担当の確認をしている。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5		個別課題については振り返りとともに次回の内容設定も行っている。	
19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	20	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6		評価会議にて振り返りを実施。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6			日時が設定されたものは調整が難しいこともあった。なるべく参加できるよう調整しやすい環境にしていく。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6			
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	5		必要に応じている。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	4		必要に応じている。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6		必要に応じている。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		必要に応じている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6			
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3			
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4			
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	5		良いところを見つけ、ほめて育てることの大切さを伝えるため「いいことみつけ!シート」を活用し子どもの良いところ、がんばったところに気づけるよう工夫している。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7		契約時に行っている。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7		保護者の意向を受けとめ、面談でも確認しているので再確認しながら渡している。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7		必要に応じては事業所内相談支援加算対象として受けている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2			
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6		何かあったり感じたときは保護者の方から言いやすい雰囲気づくり、環境の維持を心がけている。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		月の予定は前月の末に法人の会報は玄関に掲示している。そのほかに勉強会の案内などをご案内している。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7		子どものことの情報、小さなことでも様子の変化などしっかり共有できるようにしている。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2			
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6		月1回の避難訓練の実施。地震火災を想定して避難経路の確認をしている。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5			
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		日々の支援後に共有している。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7		必要に応じ保護者に確認、説明を行い記載している。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年3月24日

アンケート期間:令和3年9月1日～令和3年9月30日

事業所名 児童発達支援事業 みらい

保護者等数(児童数) 23 回収数 15 割合65%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	3			・もう少し広い方がいい。 ・狭さはあまり感じない。	わかりやすく必要なことに集中できるスペースであるよう室内の環境整理を常に心がけていく。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	1		1	・先生の人数が多いと感じることがある。 ・子どものことをそれぞれの先生が良く見ていただけている。 ・子ども一人に職員さん一人ぐらいいてくださるので丁寧にみていただいています。	必要なときに迅速な対応ができるようその日の役割をそれぞれが意識し動けるよう努めていく。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	4			・まだ子どもが小さいのでどこまで理解できているかわからないが、色が決まっている点はわかりやすいと思う。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15				・清潔でケガも起きないようにしていると思う。 ・広くないスペースだが上手に区切るなど工夫がされている。	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	14			1	・保護者が伝えたことを理解してもらえている。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13	1		1	・コロナがあり、十分ではないと思うが支援されていると思う。	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	14			1	・行われていると思う。子どもも少しずつ慣れてきている。	
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14			1	・工夫されていて毎月楽しみにしている。 ・毎回ちがう内容でいつも新鮮です。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	5	5	・交流はない。 ・入園して間もないので交流の機会はまだまだないです。	
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15				・わかりやすい説明だった。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	15				・されている。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	9	3	1	2	・「すぐく」ではないが少しずつされている。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	15				・おたより帳に書いていて見てもらっている。 ・前に相談したことのその後のケアや職員全体で情報が共有されているので安心している。	

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15				・毎回何かあれば話を聞いてもらっている。 ・親身になっていただいています。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	3	4	5		
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14			1		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15					
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14			1		
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	15					
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	11	2		2	・今後訓練はあると聞いている。 説明はあった。	
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	2	2	7	・まだやったことがないです。 ・今後あると聞いている。	
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	12	2		1	・最近楽しみにしていて活動も楽しんでいる。 ・刺激がたくさんあり、とても楽しんでいます。 ・通うようになってから歌や本に興味を持つようになりました。	
	23 事業所の支援に満足しているか	14			1	・親子で満足している。とても良いところに通っています。 ・いつも楽しくとても満足しています。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表日：令和4年3月24日

討議日：令和3年11月16日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2		・年々利用児の体が大きくなり、それに伴い車椅子やバギーも大きくなっていくので室内のスペースとしては狭いこともある。利用児の状態や動き方に合わせ、毎日室内のマットやテーブルの位置は設定を変えている。気候の良い時期は順番に散歩に出ている。新型コロナウイルス感染拡大の予防策として昨年度より冬場でも窓を閉め切らず換気することを継続している。
	2	職員の配置数は適切であるか	6			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	2	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2		・子どもの育て方の考え方として伝えるケースはある。
保護者	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	1	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1		
	35	個人情報に十分注意しているか	6			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	1	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	2		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			・その日に共有している。

放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和4年3月24日

アンケート期間: 令和3年9月1日～令和3年9月30日

事業所名: 児童発達支援事業 みらい

保護者等数(児童数) 24 回収数 11 割合 58%

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	3			・広いとは言えませんが先生方の工夫で確保されていると思います。 ・もう少し広いスペースだとさらに良いのかなと感じます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11				・どこにも負けない専門性を感じて安心できます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	1			
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	11				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11				
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	1	7	・なくてよい。 ・コロナ禍で現在は控えている。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11				・迎えの際にほぼ毎回子どもの様子を前向きな表現でお伝えしていただけて、通わせてもらっていることに感謝しています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11				・ちょっとした育児の悩みを吐き出させてもらっているのは大変有難いです。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	4		5	・父母会の必要性があるかわかりませんが、日ごろの関係性は良いと思います。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		5	・見たこと聞いたこともない。自身も苦情がないのでわかりません。 ・苦情を出したことがないのでわかりません。 ・苦情の場面に出くわしていないのでわかりません。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10			1	・毎回連絡帳を見るのが楽しみです。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6			5	
14 個人情報に十分注意しているか	11					
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	1		1	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6			5	
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	11				・とても楽しみにしています。 ・心から楽しみにしている様子が見てとれます。

区分		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
満足度	18	事業所の支援に満足しているか	11				・毎週の支援に感謝しています。安心して預けられる大切な場所になっています。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。